取扱説明書

ペーパーシュレッダー

P5HMU

本機は紙・CD・DVD用シュレッダーです。他の目的に使用しないでください。

お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
また、取扱説明書を大切に保管してください。

■製品仕様

項目	仕様
●電源	AC 100V （50/60Hz）
●定格消費電力	110W/105W （50/60Hz）
●投入幅	紙投入部225mm、CD・DVD投入部122mm
●定格細断枚数	A4コピー用紙5枚、CD・DVD1枚
●安全装置	●サーマルプロテクター ●ダストボックススイッチ ●温度ヒューズ
●細断幅	約4×25mm
●細断速度	約2.4m/分
●主要材質	ABS 樹脂・スチロール樹脂・スチール・ポリプロピレン
●定格時間	約２分（連続で使える時間）
●電源コードの長さ	約1.5m （VCTFK）
●外形寸法	幅約16×奥行約37×高さ約41cm
●重量	約6.3kg

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

使用上の注意

●安全にご使用いただくため、注意事項は必ずお守りください。
守らないで破損・事故を起こしたり、ケガを負った場合、
当社は一切の責任を負いかねます。

⚠警告　死亡・けが・感電・火災のおそれあり

●引火するおそれがありますので、本製品に可燃性スプレーを吹き付けないでください。

●細断部に引き込まれる危険がありますので、投入口や排出口に手を触れないでください。

●髪の毛が引き込まれないようご注意ください。

●ネクタイ・ネックレスなどが引き込まれないようご注意ください。

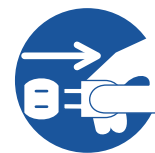
●衣類が引き込まれないようご注意ください。

●転倒、落下にご注意ください。
●水平で安定した場所に置いてください。

●お子様には使用させないでください。傷害などの重大事故が発生する危険があります。

●引火性のものの近くで使用しないでください。
（ガソリン、灯油、ベンジン、シンナーなど）

●ご自分で分解、修理しないでください。

●濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

●ご使用にならないときや、お手入れをするとき、また移動するときは必ず電源プラグを抜いてください。

●コードの上に重いものをのせないでください。
●コードを傷つけないでください。
●本体の上に腰掛けたり、物を置かないでください。
●電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って行なってください。
●CD・DVDの細断屑を処理する際は、手などを傷つけないように注意してください。

注 意　機械の故障・破損のおそれあり

●発熱、発煙などの異常が発生した場合は、細断をすみやかに中止してください。

●本体に水などをかけないように注意してください。

●必要以上に逆転させないでください。

●細断屑はダストボックスの8分目程度でこまめに捨ててください。
紙づまりの原因となります。

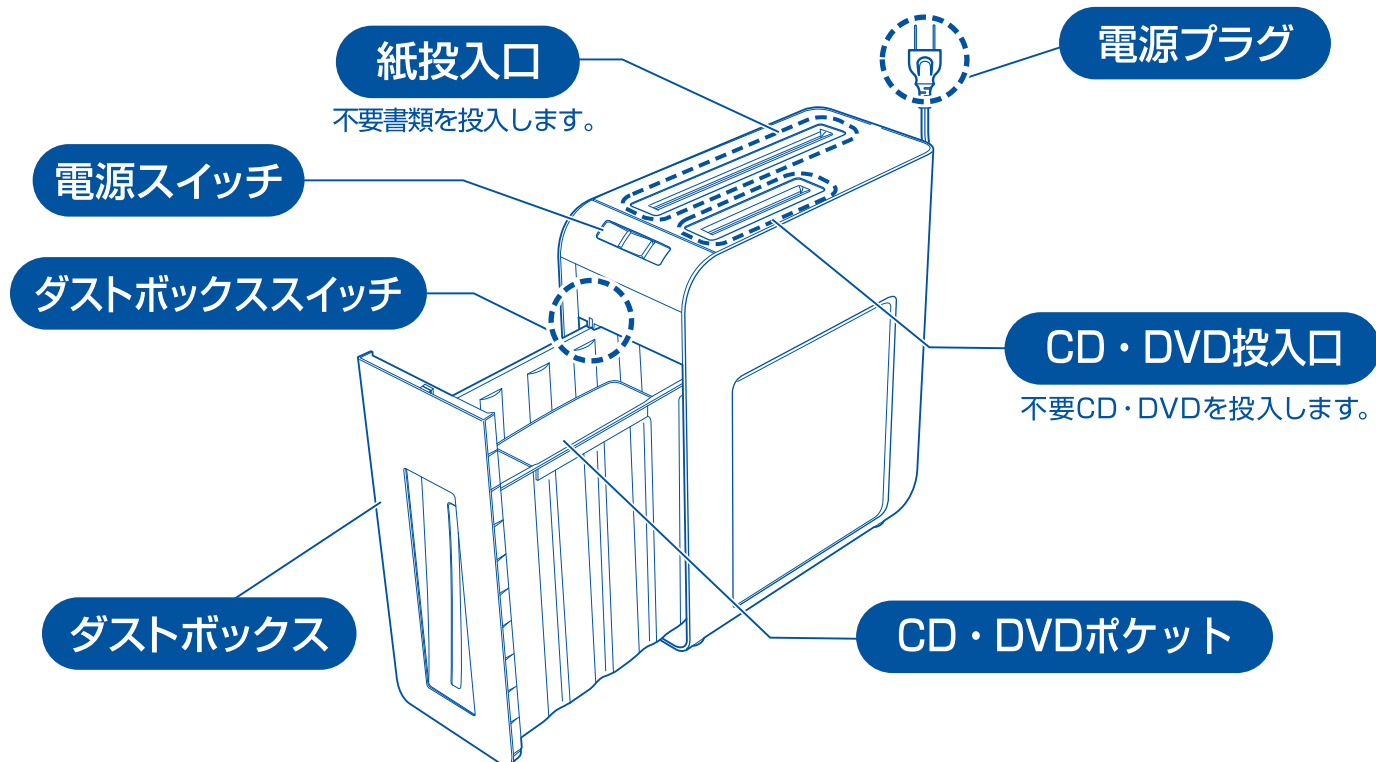
●クリップ、ピン、ステープラーの針などは必ず取り除いてから入れてください。

●カーボン紙、感熱紙、湿った紙、ポリ袋、両面テープ、布、新聞紙などは入れないでください。

●フィルム、OHPシート、シール、タック紙、ビニールなどは入れないでください。

●紙とCD・DVDを同時に入れないでください。
●CD・DVDを紙投入口へ入れないでください。
●CD・DVDのラベルは、細断する際必ずはがしてください。カッター内部にラベルが付着し、細断能力が落ちたり故障の原因となります。
●処理したCD・DVDは5枚以上ダストボックス内のポケットにたまらないようにしてください。
●テレビ、ラジオに雑音が入ることがあります。テレビなどの近くでの使用は避けてください。
●定格細断枚数・定格時間内で使用してください。
●高温多湿の場所、冷暖房機のそば、ほこりの多い場所での使用は避けてください。
●電源は必ずAC100V電源を使用し、タコ足配線はしないでください。
●付属のダストボックス以外は使用しないでください。
●天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償は致しかねます。
●製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

各部の名前・使い方

●使用中、本体が温かくなりますが異常ではありません。

〈電源スイッチの使い方〉

逆 転

紙づまり時に使用します。スイッチを逆転位置にするとカッターが逆回転します。

停 止

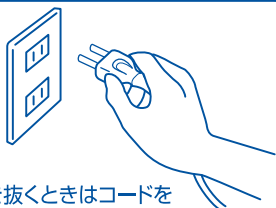
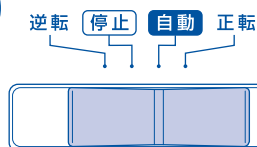
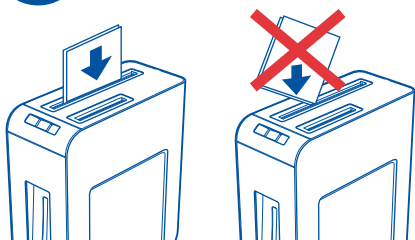
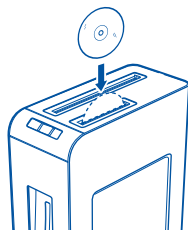
スイッチを停止位置にすると電源OFFになります。細断屑の掃除や本体の移動などはこの状態で行います。

自 動

電源が入り、紙を入れると自動的にカッターが回転します。

正 転

紙づまり時に使用します。
紙の投入にかかわらずカッターが正回転します。

●機能確認のため細断テストを行なっております。テスト後細断クズの除去作業を行なっておりますが、一部残存している場合がごくまれにあります。
品質には一切問題ありませんのでご了承ください。

⚠電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って行なってください。

CD・DVDは
1枚ずつ入れる。

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
2. 電源スイッチを「自動」側に入れます。
3. ●紙を上からまっすぐ紙投入口の中央に入れます。
   自動的にカッターが回転して細断します。

   ●CD・DVDはCD・DVD投入口の中央に入れます。
   自動的にカッターが回転して5分割し、読み取り不能にします。
4. 細断が終了すると、自動的にカッターの回転が止まります。
5. 使い終わりましたら必ず電源スイッチを「停止」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

一度に細断できる枚数　A4 コピー用紙 5枚以内
CD・DVD 1枚

●紙の細断枚数は紙質、湿度などにより変動します。
スムーズな細断および紙づまりなどのトラブルを避けるため、紙は**5枚以下**での使用を守ってください。
紙を斜めにした投入は紙づまりなど、トラブルの原因となりますので、必ずまっすぐ入れるように注意してください。
●CD・DVDは必ず**1枚ずつ**入れてください。
●紙とCD・DVDを同時に入れないでください。
●CD・DVDを紙投入口に入れないでください。

●付属の専用ダストボックス以外は使用しないでください。

安全装置

細断が途中で止まり、電源スイッチを「逆転」または「正転」にしても動かない場合

❶ サーマルプロテクターが作動しています

定格時間（約2分）を超えるなどの連続使用でモーターの温度が異常に上昇した時、電源を自動的に遮断してモーターを保護する機能です。

電源スイッチを「停止」にし、モーターの温度が下がるまで約1～2時間程お待ちください。

カッターが作動しない場合

❷ ダストボックススイッチが作動しています

細断屑を捨てる時やダストボックスが本体に正しくセットされていない場合本体が電源を遮断する機能です。

電源スイッチを「停止」にし、ダストボックスを本体に正しくセットしてください。

⚠ 危険 電源スイッチを「正転」や「逆転」のままダストボックスを本体にセットすると、カッターが急に回転しますので大変危険です。

細断屑を捨てる時の注意

1. 細断屑を捨てる前に必ずスイッチを「停止」にし電源プラグを抜いてください。

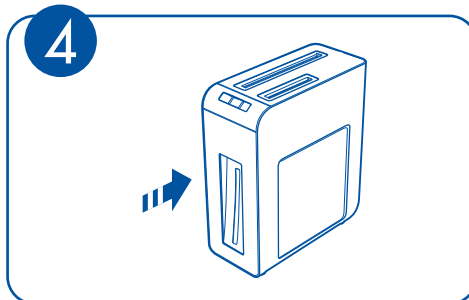
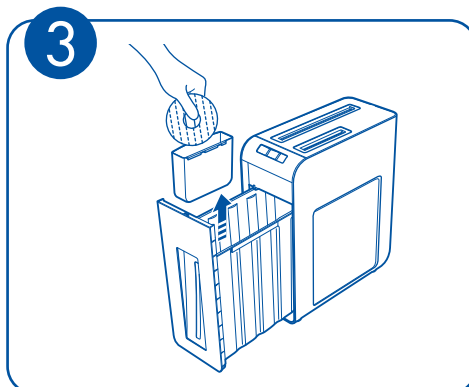
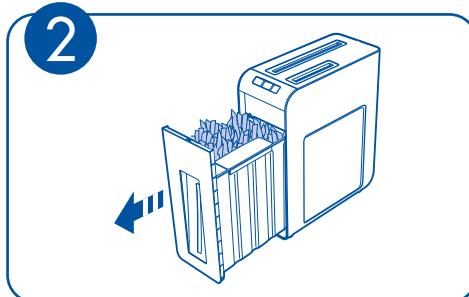
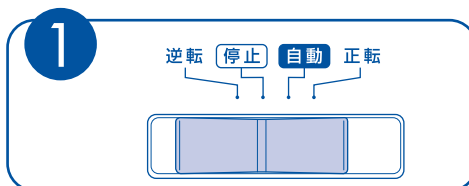
2. ダストボックスを引き出します。

3. ●紙の場合はダストボックス内の細断屑を捨ててください。
   ※ゴミ捨てはダストボックスの8分目程度（A4コピー用紙約100枚）でこまめに行ってください。紙づまりの原因となります。

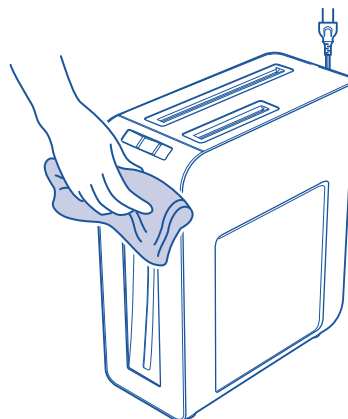
   ●CD･DVDの場合はダストボックス内のポケットに落ちます。
   ※ポケットにはCD･DVDが5枚以上たまらないようにしてください。

   廃棄の際はお住まいの自治体の取り決めに基づいて処理してください。

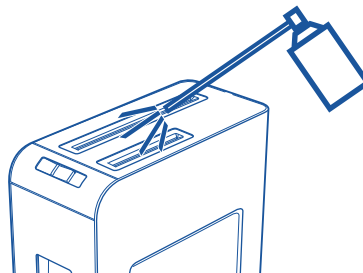
4. ダストボックスを本体に正しくセットしてください。

●ダストボックスを取り出した状態では細断できません。
●ダストボックスを正しくセットしないと、ダストボックススイッチが入らず、作動しません。

お手入れのしかた

1. お手入れの前に必ずスイッチを「停止」にしてコンセントから電源プラグを抜いてください。

2. 本体外側の汚れは、布に水でうすめた中性洗剤を少しつけて、拭きとってください。

警告 スプレーは絶対に使用しないでください。

本体内にガスが充満し、引火するおそれがあります。

禁止

●ガソリン、ベンジン、シンナー、みがき粉などでは絶対に拭かないでください。

●本機は精密に調整しておりますので、ご自分での修理、解体は絶対にしないでください。

こんな時には…

細断が途中で止まった場合

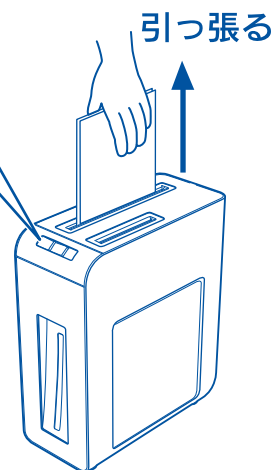
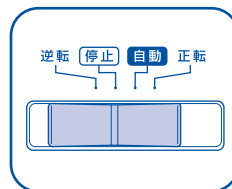
一度に多量の紙を入れると、細断が止まる場合があります。
次の手順に従って紙を取り除いてください。

❶ すみやかにスイッチを「停止」にします。

❷ 次にスイッチを「逆転」にし、紙を引っ張ります。

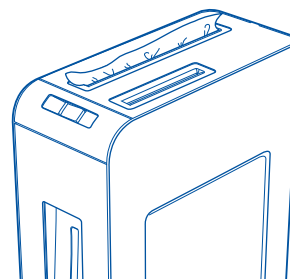
※無理に引っ張ることはしないでください。

注.）スイッチを「逆転」にしても動かない場合は安全装置が作動しています。→（安全装置参照）

❸ 適量の枚数に減らし、再度細断してください。

紙を投入しても、カッター刃が回転しない場合

紙感知センサーに紙がつまっている場合があります。

スイッチを「正転」にし、つまっている紙を排出してください。

注.）スイッチを「正転」にしても動かない場合は安全装置が作動しています。→（安全装置参照）

注 意

細断が途中で止まった状態で放置しないでください。
故障の原因となります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、下記の点検をしていただき、それでも不具合がある場合はご自分で修理なさらないで、ご購入の販売店またはコミュニケーションセンターまでお問い合わせください。

こんなとき	しらべるところ	なおしかた
カッターが作動しないとき	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●定格枚数以上入れていませんか。 ●紙とCD・DVDを同時に入れていませんか。	●電源スイッチを「逆転」にして、紙・CD・DVDを引っ張ってください。取り除いたあと適正枚数にして再度細断してください。 ●安全装置が作動しています。スイッチを「停止」にして解除してからご使用ください。（安全装置の項目参照）
	●CD･DVDを連続で投入していませんか。	●電源スイッチを「逆転」にして取り除いてください。 ●1枚ごとに、細断音がなくなってから次を投入してください。
	●投入口内部に紙がつまっていませんか。	●電源スイッチを「正転」にして、内部の紙を取り除いてください。 ●安全装置が作動しています。スイッチを「停止」にして解除してからご使用ください。（安全装置の項目参照）
	●クリップなどの金属片や異物が刃の中にかみ込んでいませんか。	●一度逆転させた後、かみ込んでいるものを取り除いてください。
	●ダストボックスが本体に正しく入っていますか。	●正しくセットします。 ●屑がいっぱいでしたら捨ててください。
	●安全装置が働いています。電源スイッチを「停止」にし、モーターの温度が下がるまで約1～2時間お待ちください。（安全装置の項目参照）	●それでも直らない場合は、アイリスコミュニケーションセンターまでお問い合わせください。

アフターサービスについて

よくお読みください。

【1】 保証書

●保証書は、必ず「販売店・お買上げ日」等の記入をお確かめの上、保証書の内容をよくお読みになり大切に保管してください。

●保証書は本書に明示されている、期間・条件のもと、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではなく、保証期間経過後の修理等、ご不明な点がある場合にはお求めの販売店、または下記コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

保証期間〈お買上げから1年間です〉

【2】 保証期間中に修理をご依頼される時

お求めの販売店へ保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の記載内容により、販売店で修理をうけたまわります。

【3】 保証期間経過後に修理依頼される時

お求めの販売店にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

【4】 保証期間中の修理とアフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店または下記コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00
0120-311-564

P120610-MEN